

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 9 項の規定に基づき、定期監査の結果を下記のとおり公表する。

平成 28 年（2016 年）4 月 18 日

湖南省監査委員 渡 邊 悦 夫  
同 望 月 卓

## 定 期 監 査 結 果

### 第 1 監査の概要

#### （1）監査の対象

本監査を実施した担当部課は次のとおりである。

1. 建設経済部都市政策課
2. 建設経済部商工観光労政課
3. 建設経済部土木建設課
4. 建設経済部農林保全課
5. 建設経済部住宅課
6. 総務部総務課
7. 総務部財政課
8. 総務部税務課
9. 上下水道部施設課

#### （2）監査の実施日

平成 28 年 2 月 23・24 日

#### （3）監査の方法

監査の実施にあたり、所管する 3 部 9 課に対し当該事業を抽出して定期監査説明資料の提出を求め、書類審査と担当職員から説明を聴き取りして監査を行った。

## 第2 監査の着眼点

平成 27 年度監査計画に基づき、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号。以下「法」という。）第 199 条第 3 項の規定により、各事務事業が法第 2 条第 14 項（最小の経費で最大の効果を挙げる）及び第 15 項（組織及び運営の合理化に努める）の趣旨に則って執行されているかどうか、以下の観点に着眼し監査を行った。

1. 収入の確保が適正に行われているか。
2. 予算が適正かつ効果的に執行されているか。
3. 最小の経費で最大の効果をあげているか。
4. 組織及び運営の合理化に努めているか。

## 第3 監査の結果

監査対象課における事務について、概ね適正であると認められた。

## 第4 意見・要望事項

監査の意見・要望は以下に述べるとおりである。

1. 公園管理経費について（都市政策課）〔予算：49,217 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 1 月末日現在

予算科目（8. 4. 3）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（%）
11. 需用費	3,260,000	2,151,978	66.0
12. 役務費	417,000	13,919	3.3
手数料	417,000	13,919	3.3
13. 委託料	29,421,000	19,264,205	65.5
14. 使用料及び賃借料	270,000	224,484	83.1
15. 工事請負費	15,670,000	761,400	4.9
16. 原材料費	120,000	105,840	88.2
19. 負担金補助及び交付金	59,000	50,080	84.9
合計	49,217,000	22,571,906	45.9

地域の活動拠点、ふれあいの場である市内 23 箇所の都市公園、186 箇所のふれあい公園を地域の協力を得ながら計画的かつ適正に管理・整備を行い、うるおいのあるまちづくりに寄与するための経費である。主な経費としては、全体の 60%弱にあたる 29,421,000 円が委託料である。植栽管理委託 22 件、2,960,737 円、野洲川親水公園指定管理料 11,141,280 円、都市公園除草等管理委託 9 件、9,640,830 円の他、新規に公園施設長寿命化計画策定業務委託として、策定予備調査業務委託料 3,207,600 円、策定健全度調査業務委託料が 1,126,440 円である。また、工事請負費として 15,670,000 円で、平成 25 年度から継続して整備してい

る田代が池公園整備として、今年度は 12,852,000 円、工期は平成 27 年 8 月 7 日から 12 月 25 日までとして、側溝工 45.7m、擁壁工 72m、照明灯 2 基などを施工した。工事変更として支障木の追加、分電盤内へタイマースイッチの設置、残土処分などで 406,080 円の増額を行った。また、公園遊具を評価し、経年劣化の著しい遊具補修費 1,850,040 円を支出している。

長寿命化計画の策定によってライフサイクルコストの縮減を図り、より安心安全なふれあいの場を市民の協力を得ながら一定水準を保ち維持管理されたい。

## 2. 就労対策事業について（商工観光労政課）〔予算：12,760 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 1 月 29 日現在

予算科目（5. 1. 1）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
1. 報酬	36,000	0	0.0
7. 賃金	8,423,000	7,079,771	84.1
8. 報償費	340,000	145,720	42.9
9. 旅費	66,000	42,720	64.7
普通旅費	66,000	42,720	64.7
11. 需用費	242,000	47,438	19.6
12. 役務費	76,000	75,977	100
通信運搬費	76,000	75,977	100
13. 委託料	2,024,000	1,654,000	81.7
19. 負担金補助及び交付金	1,553,000	350,000	22.5
合計	12,760,000	9,395,626	73.6

不安定就労者、未就職者やフリーター、また、障がい者の就労支援対策、労働環境の改善の啓発などを関係団体と連携して就労全般に亘り支援する事業である。

主な事業内容は、就労に関する相談に応じる就労相談員、障がい者就労情報コーディネーターへの賃金が事業費全体の 66%、8,423,000 円、障がい者の就労に向けて企業や事業所の情報を収集、調整、提供等を行う障がい者就労情報支援サポーター設置業務委託料 994,000 円、障がい者就労推進業務委託料 630,000 円その他、新規に「雇用・就労」が実現できるように湖南市就労推進計画策定業務委託料として 375,600 円である。また、負担金補助及び交付金として甲賀地域働き・暮らし応援センター、甲賀広域職業対策連絡協議会、技能取得教育訓練受講者への補助金（平成 25 年度 1 件）などが 1,553,000 円である。

様々な理由で就労が困難な人たちの安定就労に向けて今後も強力な支援を望む。

3. 勤労青少年ホーム管理運営経費について（商工観光労政課）〔予算：3,852千円〕

○予算の執行状況

平成28年1月29日現在

予算科目（5. 1. 2）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（%）
1. 報酬	18,000	12,000	66.7
8. 報償費	72,000	39,800	55.3
11. 需用費	882,000	544,045	61.7
12. 役務費	157,000	129,003	82.2
13. 委託料	1,870,000	1,709,268	91.4
14. 使用料及び賃借料	31,000	26,665	86.0
15. 工事請負費	864,000	864,000	100
合計	3,894,000	3,324,781	85.4

市内の勤労青少年（35歳以下）の福祉の増進と就労支援を図るための資格取得講座や余暇利用の施設としての勤労青少年ホームに係る管理運営費である。

主な経費としては保守管理業務委託料として地元吉永区に1,572,000円（4、10月の2回払い）、老朽化したカーペットの張替工事費864,000円などである。

ホームの利用状況は1月末現在で各種講座9件、69人、各サークル260件、1,056人、その他19件、506人で、計288件、1,631人の利用がある。また、使用料、雑入は281,850円であった。今後も施設の老朽化による維持管理に経費が掛かるなか、施設の有効利用を図られたい。

4. 共同福祉施設管理運営経費について（商工観光労政課）〔予算：10,266千円〕

○予算の執行状況

平成28年1月29日現在

予算科目（5. 1. 4）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（%）
11. 需用費	30,000	0	0.0
修繕料	30,000	0	0.0
12. 役務費	39,000	0	0.0
保険料	39,000	0	0.0
13. 委託料	10,197,000	10,196,280	100
15. 工事請負費	486,000	486,000	100
合計	10,752,000	10,682,280	99.4

中小企業で働く労働者の福祉の増進及び中小企業の雇用管理の改善を図り、雇用の促進と職業の安定に資することを目的とする共同福祉施設（サンライフ甲西）の管理運営経費である。

経費の殆どは委託料であり、湖南省商工会に指定管理者制度に基づき年額 10,196,280 円で管理運營業務を委託している。委託料は 4、7、10 月に 4 分の 1 以内の額、1 月に残額を支払った。また、夏季に大会議室と視聴覚室の空調機のコンプレッサーが故障し、急遽予備費 486,000 円を充用し修繕工事を行った。

施設の利用料は 1 月 29 日現在、減免額を差引いて 608,800 円、地域おこし協力隊が使用している市民サロンの使用料が 382,463 円、コピー代等の雑入が 615,473 円である。

中小企業で働く労働者の福祉、雇用、就労の安定に資する施設の運用を図られたい。

なお、今回商工観光労政課から提出された監査資料の一部に、金額や日付等の誤記があったので注意されたい。

#### 5. 河川維持補修事業について（土木建設課）〔予算：33,152 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 10 日現在

予算科目（8. 3. 1）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（%）
13. 委託料	10,000,000	0	0.0
15. 工事請負費	23,152,000	7,033,176	30.4
合計	33,152,000	7,033,176	21.2

市内河川の治水、利水の向上に資するための事業である。

主な事業としては、一級河川大山川貯水池水位の影響による上流市街地の内水被害解消のための余水吐け改修などを行う設計委託料として 10,000,000 円を計上しているが、下流域の野洲市と協議中であり、次年度へ繰越明許とする。また、工事請負費は当初予算 13,152,000 円に 10,000,000 円を増額補正し、平成 25 年度の台風による災害対象区域から外れた石橋川、堂川の護岸整備工事や法定外公共物不法工作物の撤去等を行っている。石橋川の護岸工事費 7,658,000 円は次年度へ繰越しをする。

治水、利水の整備、改修等を計画的に行い、罹災箇所を早期復旧と新たな災害の未然防止に努められたい。

6. 河川管理事業について（土木建設課）〔予算：18,686 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 10 日現在

予算科目（8. 3. 1）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>11. 需用費</b>	<b>212,000</b>	<b>21,133</b>	<b>10.0</b>
消耗品費	212,000	21,133	10.0
<b>13. 委託料</b>	<b>14,280,000</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>14. 使用料及び賃借料</b>	<b>404,000</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>19. 負担金補助及び交付金</b>	<b>3,790,000</b>	<b>3,474,336</b>	<b>91.7</b>
<b>合計</b>	<b>18,686,000</b>	<b>3,495,469</b>	<b>18.7</b>

河川愛護活動を主とした河川の適正管理を行う事業である。

河川愛護活動時の草木処理及び清掃などの委託料が 14,280,000 円で、市内 3 箇所（朝国、菩提寺、雨山）の草木置場の処分整地委託が 6,091,200 円、市内 42 区への河川愛護作業補助金 3,474,336 円などがある。朝国は河川占用許可により使用し、菩提寺は個人所有地、雨山は石部財産管理地につき、土地評価額 3,000 円/m<sup>2</sup>の 6％にあたる 180 円/m<sup>2</sup>を賃借料として支払っている。

雨山の土地は市の名義であるが、年間 99,000 円（180 円/m<sup>2</sup>×550 m<sup>2</sup>）の賃借料を石部財産管理委員会に支払っている。市と石部財産管理委員会との関係が分かりにくい。

また、草木の流出や火災が発生した場合などの責任の所在を契約条項に早急に明記すべきである。

7. 土地改良施設保全管理事業について（農林保全課）〔予算：26,330 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 10 日現在

予算科目（6. 1. 4）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>9. 旅費</b>	<b>7,000</b>	<b>4,680</b>	<b>66.9</b>
普通旅費	7,000	4,680	66.9
<b>11. 需用費</b>	<b>66,000</b>	<b>46,062</b>	<b>69.8</b>
消耗品費	62,000	46,062	74.3
修繕料	4,000	0	0.0
<b>12. 役務費</b>	<b>618,000</b>	<b>357,680</b>	<b>57.9</b>
手数料	618,000	357,680	57.9

13. 委託料	7,838,000	7,237,760	92.3
14. 使用料及び賃借料	94,000	78,220	83.2
15. 工事請負費	7,000,000	980,640	14.0
16. 原材料費	150,000	94,770	63.2
19. 負担金補助及び交付金	10,557,000	5,764,000	54.6
合計	26,330,000	14,563,812	55.3

農業の安定経営に寄与する農業用水利施設の安全で効率的な管理を行い、経費の縮減を図る事業である。

主な事業は、用排水路の氾濫防止などの工事請負費が7,000,000円、野洲川ダムや水口頭首工維持管理などの負担金補助及び交付金が、揚水機場ポンプ修繕等による増額もあって10,557,000円である。

今後も、農業経営の安定に必要な用排水の確保や災害防止対策を関係機関と連携しながら農業生産基盤の保全整備を図りたい。

#### 8. 甲西南部地区農業農村整備事業について（農林保全課）〔予算：84,732千円〕

○予算の執行状況

平成28年2月10日現在

予算科目（6. 1. 5）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
8. 報償費	46,000	0	0.0
9. 旅費	29,000	24,120	83.2
普通旅費	29,000	24,120	83.2
11. 需用費	190,000	89,110	46.9
消耗品費	70,000	34,834	49.8
修繕料	120,000	54,276	45.2
12. 役務費	1,495,000	0	0.0
手数料	1,495,000	0	0.0
13. 委託料	24,220,000	1,875,960	7.7
14. 使用料及び賃借料	332,000	303,765	91.5
15. 工事請負費	2,500,000	167,400	6.7
19. 負担金補助及び交付金	41,752,000	40,253,800	96.4
22. 補償、補填及び賠償金	14,168,000	0	0.0
合計	84,732,000	42,714,155	50.4

農業経営の体質強化と農業の持続的発展に寄与するため、生産基盤であるほ場の区画形質、用排水路、道路等の改善を行い、担い手を確保するとともに、生産コストの低減を図る事業である。

主な事業としては、夏見地区などの換地に関する業務委託料が 24,220,000 円、地元負担金の軽減を図るため公庫借入れの繰上償還に使われる農業経営高度化支援事業費補助金などの負担金補助及び交付金が 41,752,000 円である。

甲西南部は柑子袋から針までの 1 地区 73.5ha と夏見から吉永までの 2 地区 59.1ha からなる。

区画形質や用排水路等のハード事業とともに、換地処分による登記の早期完了を行い、より強固な生産基盤の確立を図られたい。

## 9. 市営住宅整備事業について（住宅課）〔予算：120,845 千円〕

### ○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 9 日現在

予算科目（8. 5. 1）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>9. 旅費</b>	<b>7,000</b>	<b>1,230</b>	<b>17.6</b>
普通旅費	7,000	1,230	17.6
<b>11. 需用費</b>	<b>50,000</b>	<b>4,354</b>	<b>8.7</b>
消耗品費	50,000	4,354	8.7
<b>13. 委託料</b>	<b>20,249,000</b>	<b>1,674,000</b>	<b>8.3</b>
<b>15. 工事請負費</b>	<b>97,019,000</b>	<b>36,752,400</b>	<b>37.9</b>
<b>22. 補償、補填及び賠償金</b>	<b>3,520,000</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>	<b>120,845,000</b>	<b>38,431,984</b>	<b>31.8</b>

老朽化が著しい市営住宅の住棟の建替えや大型修繕を施すことにより居住環境の改善や安全性の向上を目的とする事業である。

主な事業は、堂の上団地建替え工事实施設計業務などの委託料として 20,249,000 円を計上しているが、堂の上団地の建替え協議が整わないため 18,575,000 円が未執行であり、来年度中の協議成立を目指す。不成立となった場合は一旦棚上げとし、延期をする予定である。

また、工事請負費は 97,019,000 円を計上し、宮の森団地のバリアフリー等の修繕工事を実施したが、補助金交付の関係で全 24 戸中 9 戸のみの実施となった。工事費は 35,640,000 円で工期は平成 27 年 8 月 7 日から 12 月 25 日まで。対象 9 戸のバリアフリー改修、3 点給湯及びシロアリ防除等を実施した。また、改修中の住人の仮入居として政策



空き家を急遽修繕して使用するため、1,112,400 円の増額変更を行った。工事期間中、9 月 7 日に 14,256,000 円、12 月 15 日に 7,128,000 円を前金払いしている。懸案の堂の上 団地建替え協議成立に向けて努力されたい。

10. 行政情報化推進事業について（総務課）〔予算：69,063 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 1 月 31 日現在

予算科目（2. 1. 12）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>11. 需用費</b>	<b>100,000</b>	<b>70,070</b>	<b>70.1</b>
修繕料	100,000	70,070	70.1
<b>12. 役務費</b>	<b>1,959,000</b>	<b>1,468,692</b>	<b>75.0</b>
通信運搬費	1,959,000	1,468,692	75.0
<b>13. 委託料</b>	<b>6,889,000</b>	<b>2,288,952</b>	<b>33.2</b>
<b>14. 使用料及び賃借料</b>	<b>58,670,000</b>	<b>38,320,344</b>	<b>65.3</b>
<b>15. 工事請負費</b>	<b>753,000</b>	<b>306,720</b>	<b>40.7</b>
<b>19. 負担金補助及び交付金</b>	<b>692,000</b>	<b>684,800</b>	<b>99.0</b>
<b>合計</b>	<b>69,063,000</b>	<b>43,139,578</b>	<b>62.5</b>

職員の情報取得及び事務の効率化を図るため、行政内部情報系（グループウェア、インターネット、LGWAN等）ネットワークシステムを運用管理する事業である。

主な事業としては、職員用パソコン 460 台の賃貸借料 10,461,780 円をはじめとする電算関係借上げに係る使用料及び賃借料が全体の 85%、58,670,000 円である。また、ネットワーク機器等保守委託料が 6,889,000 円、インターネット使用料 1,959,000 円などである。情報収集、ネットワークによる事務の効率化等、需要は益々増大している。ウイルス対策等も含め、適切な運用管理に努められたい。

11. 財政管理経費について（財政課）〔予算：7,328 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 1 日現在

予算科目（2. 1. 6）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>9. 旅費</b>	<b>21,000</b>	<b>10,140</b>	<b>48.3</b>
普通旅費	21,000	10,140	48.3

11. 需用費	1,582,000	1,052,728	66.5
消耗品費	1,202,000	1,052,728	87.6
印刷製本費	380,000	0	0.0
13. 委託料	1,850,000	1,386,846	75.0
14. 使用料及び賃借料	3,875,000	2,892,672	74.6
合計	7,328,000	5,342,386	72.9

予算編成、予算執行及び管理に伴うシステム等や必要な書籍の購入、県等との調整に係る経費である。

平成 26 年度に公募プロポーザル方式により導入した新財務会計システム保守委託料が 1,849,128 円、同システムリース料が 3,856,896 円、書籍購入及び加除、予算書印刷、調整等の需用費が 1,582,000 円である。

厳しい財政事情を踏まえ、限られた財源の重点配分と経費支出の一層の効率化に取り組み、健全な財政運営の確保に努められたい。

## 12. 市税電算システム経費について（税務課）〔予算：24,869 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 2 月 10 日現在

予算科目（2. 2. 1）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
13. 委託料	19,601,000	1,872,782	9.6
14. 使用料及び賃借料	5,268,000	3,030,600	57.5
合計	24,869,000	4,903,382	19.7

税に関する申告を電算システムで管理し、事務の効率化を図り、また、社会保障・税番号制度の対応に伴い、関連する税務システムを整備し、自治体間の連携をスムーズに行うための経費である。

主な内容は申告システム保守委託や社会保障・税番号制度システム改修等の委託料が 19,578,626 円、確定申告システム機器やソフト及び国税連携システムリース料等の使用料が 4,887,837 円である。

税の電算システムによる番号制度、税法改正等に対応する基幹システム全般の改修により公平・公正な税収入の確保を行われたい。

13. 施設維持管理費について（施設課）〔予算：90,761千円〕

○予算の執行状況

平成28年1月末日現在

予算科目（1. 1. 2）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>9. 旅費</b>	<b>48,000</b>	<b>40,660</b>	<b>84.7</b>
普通旅費	14,000	7,720	55.1
特別旅費	34,000	32,940	96.9
<b>11. 需用費</b>	<b>25,617,000</b>	<b>16,049,071</b>	<b>62.7</b>
消耗品費	57,000	30,728	53.9
印刷製本費	100,000	0	0.0
光熱水費	25,460,000	16,018,343	62.9
<b>12. 役務費</b>	<b>708,000</b>	<b>467,070</b>	<b>66.0</b>
通信運搬費	680,000	439,441	64.6
保険料	28,000	27,629	98.7
<b>13. 委託料</b>	<b>47,158,000</b>	<b>43,516,650</b>	<b>92.3</b>
<b>14. 使用料及び賃借料</b>	<b>798,000</b>	<b>758,160</b>	<b>95.0</b>
<b>15. 工事請負費</b>	<b>10,000,000</b>	<b>6,757,934</b>	<b>67.6</b>
<b>16. 原材料費</b>	<b>100,000</b>	<b>58,752</b>	<b>58.8</b>
<b>18. 備品購入費</b>	<b>450,000</b>	<b>338,688</b>	<b>75.3</b>
<b>19. 負担金補助及び交付金</b>	<b>5,882,000</b>	<b>3,122,400</b>	<b>53.1</b>
<b>合計</b>	<b>90,761,000</b>	<b>71,109,385</b>	<b>78.3</b>

市内に点在するマンホールポンプや汚水中継ポンプ場、下水道管などの施設維持管理や水質管理に要する経費である。

下水道台帳管理システム更新業務やマンホールポンプ施設点検管理業務【野洲川左岸29箇所（日映）、右岸13箇所（ヒロセ）】などの委託料が43,516,650円、マンホールポンプ、汚水柵、管路修繕などの工事費が10,000,000円、光熱水費などの需用費が25,617,000円である。

計画的、定期的な点検・調査を実施し、施設の効率的な維持管理を図られたい。

14. 浸水対策事業費について（施設課）〔予算：19,703 千円〕

○予算の執行状況

平成 28 年 1 月末日現在

予算科目（2. 1. 2）	予算現額 （円）	支出済額 （円）	予算に対する 執行割合（％）
<b>9. 旅費</b>	<b>9,000</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
普通旅費	9,000	0	0.0
<b>11. 需用費</b>	<b>94,000</b>	<b>90,251</b>	<b>96.0</b>
消耗品費	94,000	90,251	96.0
<b>13. 委託料</b>	<b>10,000,000</b>	<b>9,180,000</b>	<b>91.8</b>
<b>15. 工事請負費</b>	<b>9,600,000</b>	<b>7,606,400</b>	<b>79.2</b>
<b>合計</b>	<b>19,703,000</b>	<b>16,876,651</b>	<b>85.7</b>

台風やゲリラ豪雨などによる雨水の浸水対策に要する事業費である。

雨水全体計画検討業務委託料が 9,180,000 円で、昨年度から 2 か年に亘り現地調査や雨水対策の整備計画を策定するものである。

また、過年度雨水対策として勾配可変側溝を布設した水戸地区内の市道 1,219 m<sup>2</sup>の舗装工事費が 7,606,400 円である。

雨水対策整備計画に基づき、急変する昨今の気象状況による大量の雨水の適切な排水経路を確保し、浸水被害を未然に防ぐ対策をされたい。